



2022年5月31日

各 位

会社名 鈴 茂 器 工 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 鈴木 美奈子
(コード番号：6405 東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員 企画本部長 秋田 一徳
(TEL. 03-3993-1396)

第三者割当増資に係る資金支出予定時期の変更に関するお知らせ

当社は、2018年2月9日付「資本業務提携、第三者割当による新株式の発行及び主要株主の異動に関するお知らせ」にて開示いたしました資金支出予定時期を変更いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 変更の目的

当社は、1961年に製菓機械メーカーとして創業、1981年に世界初の量産型小型寿司ロボットを開発し、『食の「おいしい」や「温かい」を世界の人々へ』をビジョンとして掲げ、世界の約80カ国に寿司ロボットやご飯盛付けロボットの販売を行っております。

海外市場においては、北米・アジア・欧州を中心に事業活動を展開しておりますが、2018年2月9日付「資本業務提携、第三者割当による新株式の発行及び主要株主の異動に関するお知らせ」に記載の通り、今度の新たな海外市場の柱として中東地域における事業拡大を図っていくために、Mizuho Gulf Capital Partners Ltd（以下、「MGCP」という。）及びGulf Japan 1（以下、「GJ1」という。）と資本業務提携契約を締結し、併せてGJ1への第三者割当による新株式を発行いたしました。

2019年11月には、中東地域で米飯加工品の製造販売を行うBluefin Trading LLC（以下、「Bluefin」という。）の株式を35%取得し、中東地域における日本的な米飯市場を創造する取り組みを進めております。また、Bluefinには当社から派遣した者が役員として参画しており、同社の企業価値向上及び米飯市場の創造に向けた当社との連携強化を図っております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大・長期化等の影響や、資金使途の計画を具体化するまでに一定の期間を要することから、資金支出予定時期を変更することといたしました。なお、2020年6月にも、新型コロナウイルス感染症の影響やドバイ万博の延期等もあり、資金の各支出予定時期を2022年10月までと変更しております。

2. 変更の内容

資金支出予定時期の変更内容は以下の通りです。変更箇所には下線を付しております。

(変更前)

	具体的な資金使途	支出予定額 (円)	支出予定時期
①	米飯加工機械の販売・サービスを行う現地子会社の設立	100,000,000	2018年4月～ <u>2020</u> 年10月
②	外食・小売・流通などの日系企業との合弁会社の設立	450,000,000	2018年4月～ <u>2020</u> 年10月
③	外食・小売・流通などの現地の企業への出資	450,000,000	2018年4月～ <u>2020</u> 年10月
④	上記①から③に対する当社の人件費等運転資金	74,820,000	2018年4月～ <u>2020</u> 年10月
	合計	1,074,820,000	

(注) 実際の支出までは当社銀行の口座で管理します。

本第三者割当による新株式発行は、GJ1 及び GJ1 の出資者 Gulf Japan Food Fund LP の業務執行組合員である Gulf Japan Food Fund GP に投資助言を行う MGCP との本資本業務提携のために行うものであり、資金調達を主たる目的としておりません。前記差引手取概算額 1,074,820,000 円については、後記の「第3 第三者割当の場合の特記事項 1 割当予定先の状況 C 割当予定先の選定理由」に記載する日本的な米飯食市場を中東地域に普及拡大させるための事業活動に充当する予定であり、その具体的な内容は以下のとおりです。

- ①2020年10月から開催されるドバイ万博の前を目途に中東地域における当社の米飯加工機械の販売・サービスを行う現地子会社の設立へ 100,000,000 円を見込んでおります。
- ②2020年10月から開催されるドバイ万博の前を目途に現地にて外食・小売・流通などの事業を行う日系企業との合弁会社の設立へ 450,000,000 円を見込んでおります。
- ③2020年10月から開催されるドバイ万博の前を前途に外食・小売・流通などの事業を行う現地企業への出資に 450,000,000 円を見込んでおりますが、現時点では出資先の企業は決まっておられません。上記のとおり、現地企業への出資を通じて日本的な米飯食市場を中東地域に普及させるための事業活動を出資企業と協業していくことを見込んでおります。
- ④残額の 74,820,000 円については、上記①から③を実現させるために当社が日本から派遣する役職員の人件費や出張旅費等の運転資金として見込んでおります。

(変更後)

	具体的な資金使途	支出予定額 (円) (内、充当済み金額)	支出予定時期
①	米飯加工機械の販売・サービスを行う現地子会社の設立	100,000,000 (0)	2018年4月～ <u>2026</u> 年10月
②	外食・小売・流通などの日系企業との合弁会社の設立	450,000,000 (0)	2018年4月～ <u>2026</u> 年10月
③	外食・小売・流通などの現地の企業への出資	450,000,000 (250,509,495)	2018年4月～ <u>2026</u> 年10月
④	上記①から③に対する当社の人件費等運転資金	74,820,000 (38,221,298)	2018年4月～ <u>2026</u> 年10月
	合計	1,074,820,000 (288,730,793)	

(注) 実際の支出までは当社銀行の口座で管理します。

本第三者割当による新株式発行は、GJ1及びGJ1の出資者 Gulf Japan Food Fund LPの業務執行組合員である Gulf Japan Food Fund GPに投資助言を行うMGCPとの本資本業務提携のために行うものであり、資金調達を主たる目的としておりません。前記差引手取概算額1,074,820,000円については、前記の「I. 本資本業務提携の概要 1. 本資本業務提携の目的及び理由」に記載する日本的な米飯食市場を中東地域に普及拡大させるための事業活動に充当する予定であり、その具体的な内容は以下のとおりです。

- ①2026年10月までを目途に中東地域における当社の米飯加工機械の販売・サービスを行う現地子会社の設立へ100,000,000円を見込んでおります。
- ②2026年10月までを目途に現地にて外食・小売・流通などの事業を行う日系企業との合弁会社の設立へ450,000,000円を見込んでおります。
- ③2026年10月までを目途に外食・小売・流通などの事業を行う現地企業への出資に450,000,000円を見込んでおります。なお、現時点ではBluefin Trading LLCへの出資を行っておりますが、さらに、現地企業への出資を通じて日本的な米飯食市場を中東地域に普及させるための事業活動を出資企業と協業していくことを見込んでおります。
- ④残額の74,820,000円については、上記①から③を実現させるために当社が日本から派遣する役職員の人件費や出張旅費等の運転資金として見込んでおります。

3. 業績への影響

本件の資金支出予定時期の変更が当社業績に与える影響は軽微であります。

以上